



➤ 福岡県弓道連盟会長年頭の挨拶

「1年の計は元旦にあり」

毎年この気持ちで新年に臨むけれど、仲々実現は難しく、何時の間にか一年過ぎ、同じような思いで又正月を迎える。

このような繰り返しの人が、案外多いのではないだろうか。斯く言う私も理由は色々あったが、それに近い弓道人生であった。弓道を志す以上、段位称号を目指すのは当然である。真剣に熱心に稽古をすれば、結果は当然付いてくる。とは言うものの、後輩が先に上がって気持ちのいい筈はない。審査には運も確かにある。しかし、矢張り実力である。審査に通用する技を磨くことである。正しい射技射法をしっかりと体得することが目標への正攻法だと思う。

又、一方には中らないから落ちたという的の中に対するの錯覚を持っている人も多い。幾ら中てて見せても、先ず上がらない射もある。これでは、低段位には通用しても先が続かない。上位を望むならば、正しい射技射法体配に、徹底して取り組まなければならない。

又、落第を託つ人には、癖を持った人が多い。恐らく複数の指導者から、同じ指摘を受けているだろうと思う。多くは中りの関係する癖だから、之を是正するには、先ず的中に対する執着を捨てなければならない。癖が完全に直る迄は、射会には絶対出ない、くらいの強い意志が必要である。仮にこの悪癖の根絶に二年三年かかっても、それが案外、捷徑であることを知る可きである。

何か正月に相応しくない話になってしまったが、老骨の直言として素直に受け取ってもらえば幸いである。そして今年こそは、心機一転、決意を新たに、新しい年を迎えたいものである。

元旦 福岡県弓道連盟会長 久恒政雄

➤ 福岡県連便り

範士十段森永良雄先生の白寿祝賀会

11月27日(土) 博多の森弓道場 参加者97名

祝賀会においては、久垣会長よりお祝いのことばがあり、その後会長の矢渡(介添:塩川、松尾)、参加者の祝射礼に続いて森永先生の答礼射(介添:田中、小林)が行われた。

その後、会場を「博多サンヒルズホテル」に移し祝宴が開かれ、お祝いの記念品が(能面)が贈られた。



教士昇格者の喜びの声

東京定期中央審査では、直前まで調子が上がらず、気持ちも落ち込んでいました。ところが開会式の時“今の、自分にできる精一杯のことをしよう。好きな弓を引いているのに、重い気持ちで引くのでなく、楽しんで引こう。”という思いになりました。

結果的には、良い緊張感のなかで、集中することができたような気がします。調子が良い時は、中てようとか(一次、二次を)通過したいという邪心が災いするのですが、今回は開き直った(?)のが幸いしたようでした。ご指導頂いた先生方と弓友の方々には心より感謝申し上げます。 大坪好子(福岡地区)

今回の審査は、知らない道場で引くという不安や、周りの期待や応援を自分で勝手にプレッシャーに変えてしまったり、絶対に合格しないといけないと自分を追い込んだりし、また、苦手な一つの稽古で、体配にとらわれてしまっ行って射に気が廻らずに調子を崩し、どうしていいかわからないという状態が続きました。ただ本番では、周りの協力で一つの数も数をこなして稽古出来ていたので、行射に集中することが出来ました。

調子が悪くて道場に行くのが嫌な時もありましたが、私なりに出来ることは精一杯やっておいたので、投げ出さず、諦めずに取り組んで、敗者復活戦のような貴重なチャンスを活かして良かったと思っています。 上原和代(北九州地区)





第 68 号福弓連 広 報

➤ 審査, 講習会関連

各審査において下記の方々が昇格昇段されました。おめでとうございます。

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
【中国地区】 臨時中央審査	10月24日(日) 広島市	六段合格者6名の内、福岡県1名 井原和子 錬士五段(北九州)
【東京】 定期中央審査	10月31日(日) 中央道場	教士合格者20名の内、福岡県1名 大坪好子錬士六段(福岡)
【九州】臨時中央審査	11月22日(月) 宮崎市総合体育館	合格者数10名の内、福岡県2名 上野克美五段(北九州), 杣木 守五段(福岡)
【東京】 特別臨時中央審査	12月18日~19日(土, 日) 中央道場	教士合格者31名の内、福岡県1名 上原和代錬士六段(北九州) 錬士合格者73名の内、福岡県1名 萩田 豊五段(福岡)
九州連盟連合会審査 (五段対象)	12月12日(日) 佐賀県総合体育館	合格者36名の内、福岡県18名

➤ 射会, 大会関連

射会, 大会	開催日, 会場	成績, 概要
平城遷都 1300 年祭 第 61 回全日本弓道 遠的選手権大会	10月23~24日(土, 日) 奈良市	永吉加代子(福岡地区)は第二位で銀メダルを取得した。
第 10 回福岡県 ねんりんスポーツ, 文化祭 弓道交流大会	11月14日(日) 博多の森弓道場 参加者 176 名 矢渡 射手 吉弘正敏 介添 柴田珠美 養父寿子	競技 四矢2回的中数上位16チームによるトーナメント戦 団体戦 ①小倉南弓徳会(有延 元宏, 榎並康二, 久保田順一) ②夜宮弓道会 (福島 忠, 阿久井房江, 阿久井 基) ③太宰府白梅 (伊藤清彦, 内山 守, 松尾 修) ③香嶽館 (加治孝則, 中村保範, 小俣近宏) 個人戦 男子の部 ①筒井博幸(福岡西弓道クラブ)②池田節雄(的場A) ③副島 司(久留米あさげ) 女子の部 ①土生枝子(美弓会)②萩野千代子(南弓道部会) ③阿久井房江(夜宮弓道会) 最高齢者賞 男子: 畑井武見(96歳) 女子: 俵 初子(85歳) 又、80歳以上の男女18名に高齢者賞が贈られた。

➤ 筑豊地区便り

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
筑豊地区第 40 回 秋期道場対抗射会	10月24日(日) 田川市弓道場 矢渡 射手 中川謙治 介添 辻田宏規 水脇将和	全員一手礼射の後1チーム3人、四矢二立の競射を行った。各道場より14チームが参加した。 団体の部 ①直方くらじの君B ②飯塚一鷲会B ③嘉麻A 個人 称号者の部 ①石橋博勝(飯塚)②小俣近宏(香春)③徳光白達(飯塚) 男子の部 ①安田真也(嘉麻)②水脇将和(嘉麻)③坂木敏雄(田川) 女子の部 ①山本由美子(直方)②宗近美代子(田川)③上川たみえ(直方) 最高の中賞 石橋博勝(飯塚) 努力賞 五段以上 水脇将和(嘉麻) 四段以下 東田義文(田川)
第 28 回 飯塚市長杯 争奪近県弓道大会	11月7日(日) 飯塚市弓道場 参加者 85 チーム 259 名 矢渡 射手 花村憲次 介添 辻田宏規 水脇将和	団体 ①佐賀剛弓会 ②AVG86 式 ③夜宮 A 個人 総合優勝 荻谷俊洗(直方高) 一般男子 ①東島直生(佐賀剛弓会)②石川嵩(AVG86 式)③川崎浩輔(佐賀剛弓会) 一般女子 ①阿久井房江(夜宮) ②西澤直美(直方くらじの君)③吉田啓子(日王弓友会) 高校男子 ①荻谷俊洗(直方高)②松本啓輔(嘉徳東高)③森田裕樹(嘉徳東高) 高校女子 ①豊田真子(鞍手高)②笹尾侑希(嘉徳高) ③田子森亜紗美(嘉徳高)



第19回 筑豊地区女子弓道大会	11月14日(日) 飯塚市弓道場 参加者 64名 矢渡 射手 舛田真理子 介添 西澤直美 藤岡利恵子	四矢二立の競技を行った。 無段者の部 ①中山夏織(鞍手高)②権藤千愛(直方高)③小出蘭(志耕館高) ④高見千愛(直方高)⑤中村真子(東鷹高) 有段者の部 ①藤村朱華(直方高)②飯野葵(鞍手高)③舛田真理子(田川道場) ④山本由美子(直方道場)⑤西澤直美(直方道場) 会長賞 豊田真子(鞍手高) 演舞 一ッ的座坐射礼; 吉田啓子, 吉田治美, 石橋孝子
筑豊地区納射会	12月5日(日) 田川市弓道場 参加者 41名 矢渡 射手 吉田 司 介添 岩村昌美 坂木敏雄	冒頭、永年当地区弓道発展の為に御尽力頂き、去る11月26日逝去された、重松信夫範士の御冥福を祈って黙祷し、一同哀悼の誠を捧げた。 全員一手礼射ののち五人立ち、一手四立(坐射)の競技を行った。 称号者の部 ①舛田真理子(田川)②中村保範(香春) ③石橋博勝(飯塚) 男子の部 ①坂木敏雄(田川) ②東田義文(田川) ③原口勝利(福智) 女子の部 ①山本由美子(直方)②宗近美代子(田川)③佐伯照美(直方) 会長賞 相部哲也(福智)
第11回 福知町弓道大会	12月12日(日) 福智町弓道場 参加者 390名 矢渡 射手 吉田啓子 介添 吉田千代美 久原佳子	団体①佐賀剛弓会②日王弓友会E③的場C☆個人▽総合優勝 苅谷俊洸(直方高)▽ 成人男子①石橋博勝(飯塚一鷲会)②後藤幸夫(楠見会)③中富豊(行橋弓道会) 成人女子①石橋孝子(鞍手弓友会)②山本由美子(直方くらじの君)③多門一美(芦屋) 高校男子①松本啓輔(嘉徳東高)②松岡誉人(嘉徳東高)③高瀬慎(西田川高) 高校女子①幾度友美(嘉徳高)②太田晴香(嘉徳高)③豊田真子(鞍手高)



北九州地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
第48回 北九州市民体育祭 弓道大会	10月11日(祝) 夜宮弓道場 参加者 293名 矢渡 射手 樋口 達雄 介添 内木場裕見子 吉村 明美	体育の日に、市内の各種団体が、日頃の仕事や家事を忘れ、精一杯競技し、さわやかな汗を流した。弓道競技は、各人四つ矢1回と一手の合計6射で競われた。 団体男子 ①小倉南A14 中(松本忠, 中西浩二, 榎山裕介)②夜宮B12 中(林, 豊田, 阿久井)③夜宮A11 中(福島, 岸本, 原田) 女子 ①桃弓会B11 中(田代さなえ, 中村サカエ, 鬼木冴子)②小倉南D10 中(小野田, 多神田, 花畑)③北九大D9 中(池田, 龍頭, 太田) 高校男子 ①九国付D11 中(大野昌紀, 垣本裕太, 吉村俊)②門司大翔館A9 中(中村, 小鷹, 松下)③八幡南C9 中(本山, 松本, 森) 女子 ①八幡南g7 中(角京宇花, 八塚玲子, 吉田稚菜)②小倉西D7 中(松村, 山下, 児玉)③八幡南f6 中(吉松, 小野, 堀) 個人男子 ①有延元宏6 中(小倉南)②二重作 颯6 中(九国付)③脇山祐一朗5 中(戸畑) 女子 ①稲垣碧5 中(北九大)②椎山怜美5 中(北九高専)③中村サカエ4 中(桃弓会)
指導者養成講習会 (称号者)	10月16日(土) 夜宮弓道場 参加者 31名 矢渡 射手 樋口達雄 介添 増田俊博 戎 政實	今までと趣きをガラリと変えた内容となった。 全員を四つの班に分けて、班毎に自主的に話し合いながら、一つの射礼を行なった。 午後より、班毎に、出題されたテーマについて、意見を出し合うブレーストーミングを行い、発表された内容を新たな知識として皆で共有した。また、班毎に射技をお互いに見合う相互研修を行なった。
福岡県高等学校 弓道競技新人大会 北部ブロック予選会	10月17日(日) 夜宮弓道場 参加校 22校 参加人員 378名	団体男子 ①青豊高校A ②八幡南A③北九州市立 女子 ①青豊高校A ②戸畑B ③八幡南B 個人男子 ①高野俊(八幡南) ②碓田一天(八幡南) ③津田大慶(青豊) 女子 ①角京宇花(八幡南)②庄野里那(自由ヶ丘)③高瀬彩華(青豊)
第47回 行橋市弓道大会	10月17日(日) 行橋市弓道場 参加者 155人 矢渡 射手 奥 保幸 介添 村上幸彦 新 忠雄	団体の部 ①嘉穂OB2 21 中(西田有里, 安田真也, 辻田宏規) ②中津市A 19 中(上森, 根井, 中野)③行橋弓道会 I 16 中(末永, 都留, 吉尾) 個人称号者の部 ①小俣近宏8 中(香春)②根井孝治7 中(中津)③中野剛7 中(同) 有段者男子の部 ①安田真也8 中(嘉麻)②深町憲隆8 中(飯塚)③原口勝利8 中(日王) 女子の部 ①西田有里8 中(嘉麻)②小原知美6 中(夜宮)③西川久美6 中(同) 無段の部 ①高橋光7 中(下関)②一ッ松志保3 中(行橋)③後藤広幸3 中(安川電機) 特別賞 小柳鶴重, 二田水保弘, 板楠正也



<p>第31回 勝山弓道大会</p>	<p>10月24日(日) 勝山弓道場 参加者168人 矢渡 射手 杉原義勝 介添 矢頭桂子 伊東由美子</p>	<p>団体男子の部 ①小倉南弓徳会A17中(中西浩二,片山正樹,山手康雄)②桃弓会A16中(溝上,松本,樋口)③的場E14中(四井,香月,森田) 女子の部 ①楠見会B11中(福迫麻衣,松下麻里,鳥原秀美)②夜宮D10中(小野,西川,小原)③求道勝山会G10中(宮本,小川,安田) 個人称号者の部 ①樋口達雄(桃園) ②福島忠(夜宮) ③川畑美枝子(的場) 有段者男子の部 ①小林久美(水巻) ②中西浩二(小倉南)③溝上英紀(桃園) 有段者女子の部 ①熊谷美智代(桃園)②白石いくみ(的場)③川口聰子(宗像) 無段者の部 ①後藤広幸(的場) ②藤井智子(夜宮) ③宰川京子(小倉南)</p>
<p>北九州市長旗 弓道大会</p>	<p>11月3日(祝) 夜宮弓道場 参加者114人 矢渡 射手 樋口達雄 介添 角屋俊之 岸 本昇</p>	<p>各人一手5立合計10射(団体は合計30射)で競われた。 団体男子 ①夜宮A(福島忠,豊田文明,阿久井基)23中②小倉南弓徳会A(松本,中西,楢山)21中③的場A(香月,森田,四井)20中 女子 ①夜宮B(小野清子,小原知美,阿久井房江)16中②西南女学院A(武谷,牧,中村)14中③求道勝山会C(赤木,小川,飛弾)13中 個人称号 ①樋口達雄(桃園)10中②阿久井基(夜宮)9中③福島忠(同)7中 ④阿久井房江(同)7中 有段男子 ①末永辰実(門司)8中②森田和樹(的場)8中③高橋文夫(小倉南)8中④松本忠(同)7中⑤平原学(勝山)7中⑥大下勲(芦屋)7中⑦村下留次郎(勝山)7中⑧楢山裕介(小倉南)7中⑨香月保(的場)7中 女子 ①飛弾紀子(勝山)7中②中村杏奈(西南女学院)7中③那須悦子(小倉南)6中④小川輝笑(勝山)6中⑤城田ゆりえ(夜宮)6中⑥吉本后子(勝山)6中▽無段①石橋智恵(西南女学院)4中</p>
<p>北九州地区 道場対抗弓道大会</p>	<p>11月28日(日) 桃園弓道場 参加者68名 矢渡;遠的 射手 樋口達雄</p>	<p>競技は近的四ツ矢2回と遠的四ツ矢2回の合計(団体は三人で48射)で競われた。 団体男子 ①的場A(首藤憲造,白石睦雄,木下剛夫)28中②芦屋(多門,大下,中川)23中③夜宮B(福島,林,栗野)22中 女子 ①小倉南弓徳会C(吉村明美,脇坂いつ子,内木場裕見子)18中 ②桃弓会C(田代,中村,鬼木)18中☆個人 称号 ①樋口達雄(桃園)11中②阿久井房江(夜宮)10中③内木場裕見子(小倉南)9中④中村サカエ(桃園)8中 一般男子 ①首藤憲造(的場)13中②林理一郎(夜宮)10中③大下勲(芦屋)10中 ④木下剛夫(的場)9中⑤小坪信司(桃園)9中 一般女子 ①飛弾紀子(勝山)10中②佐藤チズカ(小倉南)8中③田代さなえ(桃園)7中 ④花田朋子(的場)7中⑤高村康子(桃園)7中</p>
<p>指導者養成講習会</p>	<p>12月5日(日) 夜宮弓道場 参加者30名 矢渡 射手 戎 政實 介添 井手憲子 小野清子</p>	<p>12月にしては暖かな日和のなか、四、五段者を対象として講習会が開かれた。礼記射義,射法訓唱和の先導者は那須悦子五段。全員による一手行射は、定め座をとる持的坐射礼で行なわれ、三通りの間合いを研修した。班別射技指導の後は、仕上げとして、審査の間近な四段者の受講生による一手行射で締め括った。 講師は樋口達雄地区長ほか戎政實、大原壽矢子各教士。</p>



福岡地区

射会,大会,講習会	開催日,会場	成績,概要
<p>第24回 市民総合スポーツ大会 弓道大会</p>	<p>10月11日(祝) 博多の森弓道場 参加者282名 矢渡 射手 吉弘 政敏</p>	<p>平和台競技場に於いて、市内の体育競技団体が集まり大会開催を宣言した後、各競技団体に分かれ競技が行われた。競技は、一手1回、四矢1回計6射の個人部、団体の部が行われた。団体競技は、各区の上位的中者5名の合計的中数により競われた。 団体の部 ①東区(吉田隆,古賀健治,松山忠夫,大島マキエ,村田克江)25中 ②中央区(富永博之,平田政旦,林れい子,福地しづか,山下幹夫)24中 ③早良区(熊澤威,佐藤裕計,末安伸一,石橋高子,黒木由香美)22中 個人総合優勝 古賀健治(東区) 称号者の部 ①吉田隆(東区) ②佐藤裕計(早良区) ③林れい子(中央区) 五段の部 ①松山忠夫(東区) ②大島マキエ(東区) ③安武直次郎(中央区) 四段の部 ①富永博之(中央区) ②平田雅旦(中央区) ③平野信子(西区) 式,参段の部 ①松島博徳(南区) ②合戸留美(南区) ③山下幹夫(中央区) 初段以下の部①川久保徹郎(城南区)②山形政則(那珂川町)③安河内絵里子(南区)</p>



<p>第46回梅崎杯</p> <p>11月3日(祝) 博多の森弓道場 参加者266名 矢渡 射手 吉弘 政敏 介添 酒井 明 酒井 加世子</p>	<p>福岡地区弓道連盟の会長だった故梅崎保範士が地区弓道の発展の為に始められた射会も、博多の森弓道場が狭く感じられる程の大きな射会になった。 総合優勝 武段；古川孝司(城南) 称号者の部 五段の部 四段の部 式、参段の部 初段以下の部</p>	<p>①早瀬浩(宗像)②永吉加代子(須恵)③武田文昭(東)④坂田龍一(早良)⑤宮本貞雄(博多)⑥橋本憲仁(須恵)⑦森山浩(博多)⑧梅田明宏(粕屋)兼坂房秀(筑紫野)石井昭彦(至道館)頼金和文(博多)井上隆子(大野城)平橋功(筑紫野)古賀寿夫(百道)福地一英(中央) ①古賀美幸(城南)②八尋愷友(東)③大島マキエ(東)④桑原千佳代(福津)⑤崎山邦彦(中央)⑥梶原龍生(福津)⑦伊藤久生(粕屋)深見恭行(早良)森山榮一(筑紫野)横山国治(博多)森山信代(至道館)的野茂登子(春日)安武直次郎(中央)藤木京子(宇美) ①伊藤多恵子(太宰府)②富永博之(中央)③山田一一(城南)④本田一明(古賀)⑤野田豊(中央)⑥香取敏夫(博多)⑦佐藤昌子(武道館)⑧相馬克則(城南)宮地正信(須恵)筒井博幸(西)毛利幸男(太宰府)加藤政克(西)高野晴吉(太宰府)水落巧(須恵)北口弘幸(粕屋)北川悦子(東)井川健一(南) ①石橋紀雄(宗像)②川鍋寅政(東)③大西壽美子(南)④立島潤一郎(城南)⑤斉藤正義(東)⑥黒原寅実(宗像)岡村良彰(南)岸川博義(南)空嵩(那珂川)縄田千春(宗像)安藤恒也(西)吉田英滋(福津)香月和子(南)早川眞吾(宇美) ①安部建助(古賀)②藤原照美(至道館)③林英次郎(宗像)④隈本千晃(中央)⑤芝本香織(中央)坂本和美(中央)岡村純子(南)大嶽正美(至道館)香月優子(中央)西島敏代(中央)野口美幸(至道館)田中掌子(至道館)</p>
<p>第43回 福岡女子弓道大会</p> <p>11月7日(日) 博多の森弓道場 参加者349名 矢渡 射手 朝隈敏子範士 介添 中川久美子 養父寿子 模範演武 田中恵美子、永吉加代子 小林裕子、福永ひろ子 古屋順子</p>	<p>総合優勝 称号者の部 四、五段の部 初～参段の部 無段の部</p>	<p>御手洗早也伽(中村大) ①新屋志摩子(武道館)②永吉加代子(須恵)③井本満子(宇美)④品川和子(百道)⑤長田知子(城南)⑥福地しづか(中央)⑦小林裕子(東)⑧藤田由美(太宰府)⑨瀬尾凉子(博多)⑩井上由綺代(西)⑪坂本奈美穂(中央)⑫上野すよ子(大野城)⑬古賀晃子(城南) ①三上八重子(東)②佐藤まさ江(太宰府)③岩熊順子(至道館)④増山菜緒子(武道館)⑤前越里恵子(城南)⑥伊佐エツ子(早良)石原亜希子(城南)小塚美子(城南)石橋高子(早良)今林加代子(東) ①渡邊麻唯(春日高)②杉真美(太宰府高)③牧瀬莉奈(春日高)④釈迦郡智子(至道館)⑤湯川周子(甘木)⑥中尾瑞歩(福岡中央高)原田みのり(朝倉高)高浪英恵(宗像高)白水佐奈(西南学院高)森木英子(大野城)①山本幸(中村大)②飛松莉奈(修猷館)③下門真奈(春日高)④高島奈都乃(武蔵台)⑤石丸絵理(宗像高)⑥高橋光子(武蔵台)⑦国崎理恵(城東高)⑧渡邊美咲(中村大)⑨小川瑞季(太宰府高)⑩今林史佳(西南学院)</p>
<p>福岡地区納射会 五段以上昇段者披露</p> <p>12月5日(日) 博多の森弓道場 参加者291名 矢渡 射手 福地一英 介添 三宅竜哉 橋本憲仁</p>	<p>総合優勝 称号者の部 五段の部 四段の部 式、参段の部 初段以下の部</p>	<p>永吉加代子(須恵) ①福地しづか(中央)②宮本貞雄(博多)③吉田隆(中央)④藤田由美(太宰府)⑤熊谷始(那珂川)⑥浜地清司(西) ①中山安男(南)②八尋愷友(東)③崎山邦彦(中央)④柿木貞子(東)④宮内更史(春日)横山国治(博多)内山守(筑前)竹本奈々(中央) ①大庭 司(南)②宮地正信③渋谷智佳子(古賀)④西政子(那珂川)⑤柴田久美子(城南)⑥森恵美子⑦高橋希代美⑧許斐隆夫(春日)⑨山田一一(城南)⑩甲斐理恵(太宰府) ①木村正三(須恵)②本山明人(百道)③岡村良彰(南)④熊谷圭三(春日)⑤川端志津男(中央)⑥吉田えり(南) ①相田由美(西)②近藤敏行③平田即(太宰府)④藤原照美(至道館)⑤大庭智子⑥徳重幸子(中央)⑦壇里香(大野城)⑧溝井菜子(早良)⑨加峰三枝子(至道館)⑩木附弘至(中央)</p>





第 68 号福弓連

広 報

➤ 筑後地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績 , 概 要
筑後地区 ねんりんピック 弓道大会	10 月 6 日 (水) 久留米市弓道場 参加者 41 名	①福原 廣(久留米) ②草場 保文(小郡) ③副島 司(久留米) ④江崎 寛(久留米) ⑤原竹 博泰(小郡) ※参加者中の最高齢者は、96 歳でした。
第 47 回 秋季筑後市民 弓道大会	10 月 10 日 筑後市弓道場 参加者 50 名 矢渡 射手 播屋 茂 介添 黒岩 るみ子 相良 周一郎	余興では、20cm 正方形の板に 6 寸の霞的を描き、約 15m 離れて立てたもので板割りをしました。射抜けばパンと弾けて紙吹雪が秋空に舞い、その度に歓声があがっていた。 総合優勝 黒岩 るみ子 一般男子 ①畠中光幸(朝倉郡) ②砂濱正典(宇部市) ③天ヶ瀬紀昭(筑後市) 一般女子 ①砂濱真実(宇部市) ②三角富美子(筑後市) ③近藤映子(筑後市) 高校男子 ①田所秀隆(八女工業) ②江島辰弥(八女工業) ③白谷弘樹(八女工業) 高校女子 ①善さゆみ(八女工業) ②徳永夏実(八女工業) ③近藤彩香(八女工業)
第 24 回 柳川市長杯 白秋祭弓道大会	10 月 31 日 (日) 柳川市民弓道場 参加者 294 名 (一般 107 名 高校 187 名) 矢渡 射手 野口 毅 介添 笹原 小巻 中村奈生子	本大会は、毎年水郷柳川の白秋祭にちなんで開催されている。 団体総合優勝 八女弓道会 B (坂上 雄一, 小笠原 茂, 大藪 巧) 高校の部 ①唐津西 B (平河卓也, 吉本彰也, 前田礼央) ②三池 A (前原弘明, 平河優, 近藤優太) ③唐津西 A (坂本孝憲, 坂本隼一, 樋口和紀) 一般の部 ①八女弓道会 B (坂上雄一, 小笠原茂, 大藪巧) ②剛弓会 (光吉一男, 川崎浩輔, 豊澤篤) ③福智 B (深町憲隆, 藤岡利恵子, 棕田孝行) 個人一般男子 ①小笠原茂[八女弓道会 B] ②森哲郎[佐教連] ③坂上雄一[八女弓道会 B] ④井本太輔[養神会] ⑤川崎浩輔[剛弓会] 一般女子 ①川地若子[大牟田弓道連盟] ②今津正子[久留米笹りんどう B] ③中島彰子[八女弓道会 C] ④藤岡利恵子[福智 B] ⑤西美智江[黒木大明館 A] 高校男子 ①前田礼央[唐津西 B] ②荒巻央[伝習館 B] ③荒木貴裕[八女高校 A] ④岡慧 [大牟田 A] ⑤吉本彰也[唐津西 B] 高校女子 ①古川愛弓[清和 A] ②光岡渚子[明善 D] ③中村衣里[唐津工業 B] ④平井一沙[八女農業 D] ⑤徳永夏実[八女工業 B]
熊野神社秋季大祭 奉納弓道大会 主催 熊野神社	11 月 3 日 (祝) 熊野神社屋外弓道場 参加者 168 名 矢渡 射手 近藤良介	団体優勝 ①高田弓道会 (19 中) ②大弓連 B (17 中) ③伝習館高 A (15 中) 個人男子優勝 ①松本光司 (大川弓連) ②中川征哉 (有明高専) ③鎌田修二 (大弓連) 女子優勝 ①村上梨佳 (荒尾弓連) ②東優子 (有明高専) ③栗原小巻 (大弓連)
第 38 回 久留米ほとめき 弓道大会	11 月 7 日 (日) 久留米市弓道場 (財)久留米市体育協会 久留米弓道連盟 参加者 115 名 矢渡 射手 水田 英敏 介添 杉田留美子 小島 啓子	本大会は、昨年まで「久留米祭協賛弓道大会」という名称で、久留米市内の高校生および一般を対象に行われていたが、今年より名称を「久留米ほとめき弓道大会」と変更した。「ほとめき」というのは、久留米弁で「おもてなし」という意味であり、近年、「ほとめきの街久留米」を市を挙げて大々的にアピールしている。 そこで、本大会も範囲を筑後地区一円に広げ、対象は一般のみ、内容も 5 人の団体戦と変更して、新たな出発をした。「ほとめき」にふさわしく、久留米の特産である田主丸の柿をむいて参加者に提供したところ、「おいしい」と好評であった。 今回は、23 チーム 115 名の参加があり、秋空のもと盛大に開催された。 団体 ① 久留米大学 A (柴田宗佑, 井本太輔, 熊谷光真, 橋間秀尚, 永田宜郎) ② 久留米大学 B (一ノ瀬祥平, 中野美咲, 井上希望, 石川翔平, 羽生靖征) ③ 久留米 A (高倉幸治, 問屋剛, 山下貞士, 林陽一, 高野民雄)
第 41 回 青少年武道大会 大牟田武道会	11 月 14 日 (日) 大牟田弓道場 参加者 101 名 矢渡 射手 近藤良介 介添 坂田直美 栗原小巻	大牟田市内近郊の青少年に依る武道(弓道、剣道、柔道、空手、少林寺)大会で大牟田の慈善団体等九クラブがスポンサーになり毎年開催されている。本年度は大牟田三池 LC が担当した。 団体男子 ①大牟田高校 A ②三池工業高 A ③三池高校 G, 三池高校 D 女子 ①大牟田高校 D ②三池工業高校 C ③三池高校 I, 三池高校 K 個人男子 ①木下康平(三池高) ②清水智範(三池工業高) ③近藤優太(三池高) 女子 ①東優子(有明高専) ②山口美咲(有明高専) ③坂田菜由(三池高)

➤ 訃報

故 重松 信夫先生(享年 81 歳)範士九段 筑豊地区 平成 22 年 11 月 26 日
 故 高倉 健 先生(享年 85 歳)錬士五段 福岡地区 平成 22 年 10 月 20 日
 故 祐田 紘一先生(享年 67 歳)教士六段 福岡地区 平成 22 年 10 月 6 日

の方が、お亡くなりになりました。謹んで哀悼の意を捧げます。

(注)10 月 1 日から 12 月 30 日までに県連事務局に連絡のあった物故者(称号者)